

NISSAN MOTOR CORPORATION



I・TOP 横浜
IoT Open Innovation Partners YOKOHAMA

DeNA

I・TOP横浜の取組の一環として、 自動運転に関する実証実験をみなとみらい21地区で実施！ 一般モニターの参加を募集します！

I・TOP 横浜の取組の一環として、日産自動車(株)と(株)ディー・エヌ・エーは、無人運転車両を活用して共同開発中の新しい交通サービスの名称を「Easy Ride(イージーライド)」と決定し、一般モニターが参加できる実証実験を平成30年3月5日(月)より、みなとみらい21地区で開始します。

横浜市は、革新技术を活用した取り組みを推進するため、公共施設管理者や地域との調整など、様々な支援を行っております。

今後、実証実験を通じて、持続可能なモビリティサービスの実現、将来の地域交通課題の解決を目指します。

1. 実証実験の概要

(1) 場所

みなとみらい21地区のあらかじめ設定したルートを自動運転により走行します。
※安全第一とし、運転席には担当者が乗車して走行します。

(2) 実証実験期間

平成30年3月5日(月)から18日(日)までの2週間

(3) 参加モニターの募集について

平成29年12月5日(火)から平成30年1月15日(月)まで、URL
(<https://easy-ride.com>)で募集

2. 「Easy Ride(イージーライド)」

専用のモバイルアプリで目的地の設定から配車、支払いまでを簡単に行え、おすすめの観光スポットなどの行き先を自由に選択できるサービス。遠隔管制システムにより、無人運転時でも安心して利用できるサービスを目指している。



お問合せ先

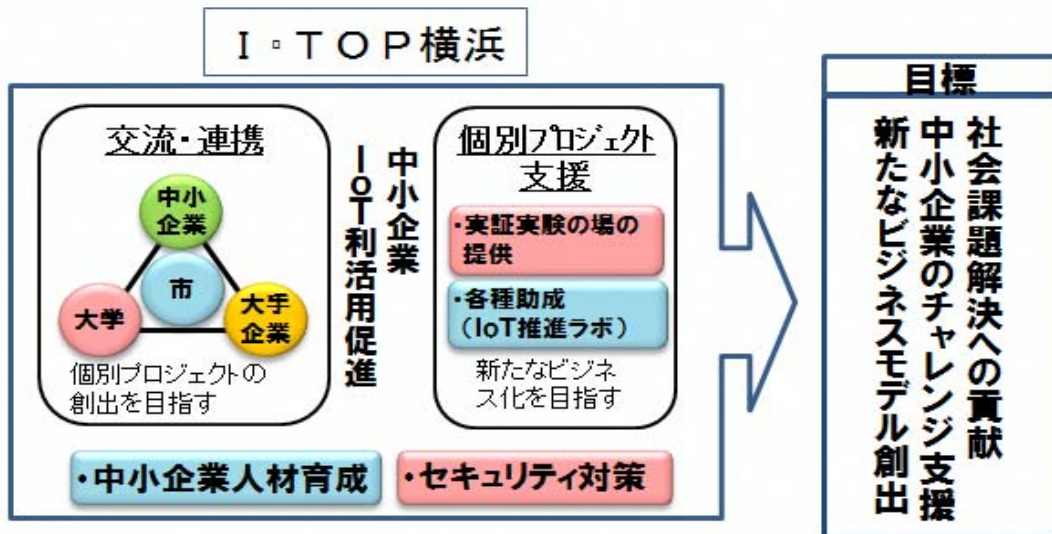
経済局産業立地調整課担当課長 立石 建 Tel 045-671-3913

※本件は、日産自動車(株)、(株)ディー・エヌ・エー、神奈川県と同時発表しています。

【裏面あり】

「IoT」「ビッグデータ(オープンデータ含む)」「AI」の産業利活用や新ビジネス創出を促進し、横浜経済の成長と社会課題解決への貢献を目指す取組として、「I・TOP (アイ・トップ) 横浜～IoTオープンイノベーション・パートナーズ～」を実施

- (1) 中小企業とIoT関連企業との交流・連携
- (2) 個別プロジェクトのスタートアップ支援 (データ活用ビジネス化支援も含む)
 - ・生産性の向上や販路開拓支援など中小製造業の導入支援プロジェクト
 - ・「ドローンフィールド」の整備による操縦者の育成と新規ビジネスの創出
 - ・大規模商業施設「横浜ワールドポーターズ」や「パシフィコ横浜」におけるロボット活用等
- (3) 地元大学と連携した中小企業のセキュリティ対策・人材育成支援
- (4) IoT導入セミナー開催、IoT相談窓口の設置、展示会出展による販路開拓支援 (IDEC)



自動運転プロジェクトの概要

